

⑫ 保育園児・幼稚園児・認定子ども園児・小学生

保護者の備え

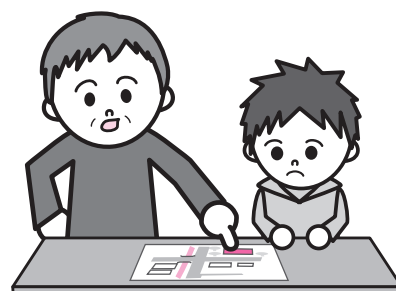
日ごろの備え

- 親子(母子)健康手帳・健康保険証・診察券・乳幼児医療費受給資格証・お薬手帳はいつも持ち歩くとともに、家でもすぐに持ち出せるようにしておきましょう。
- アレルギーや持病がある場合、普段からかかりつけ医と薬や食べ物について話し合い、明記しておきましょう。
- 子どもを連れて避難する場合に、非常持出品をどの程度持つことができるか確認しておきましょう。
- 園や学校の緊急連絡体制を確認しておきましょう。
- 災害時、園や学校の方が安全な場合があります。二次災害を防止するために、子どもの安全を確認後、速やかに自分の命を守る行動をとりましょう。そして、安全が確認できた後に子どもを迎えに行きましょう。
- どこにいても子ども自身が自分の命を守る行動がとれるよう、非常時の行動の仕方や避難場所について話し合っておきましょう。

安全な避難

- 子どもが複数いるなど避難に不安を感じる場合や、保護者が不在になる時間がある場合には、周りの人や民生委員・児童委員等に知らせておきましょう。
- 学校の登下校中での避難を想定して、日ごろから、避難所や避難経路を家族で確認しておきましょう。

避難を支援する人



避難行動

- 保護者とはぐれないよう、手をつないで避難できるように支援しましょう。

避難所での対応

- 普段よりも近くにいたがったり、話しかけてきたりするときには、受け止め、共感してあげましょう。
- 避難所でも、普段の生活のリズムで過ごすことができるよう配慮し、子ども達のストレスを和らげる工夫をしましょう。